

# まちづくり市民ワークショップ 結果報告書

平成29年3月

加 東 市

## 目 次

1	目的	1
2	参加者	1
3	まちづくり市民ワークショップの全体構成	1
4	開催概要	2
5	加東市の将来像等について	3
	（1） 加東市の将来像	3
	（2） 将来像実現のための視点	3
	（3） 分野別の将来像と市民ができること	7
	資料：まちづくり市民ワークショップニュース	15

## 1 目的

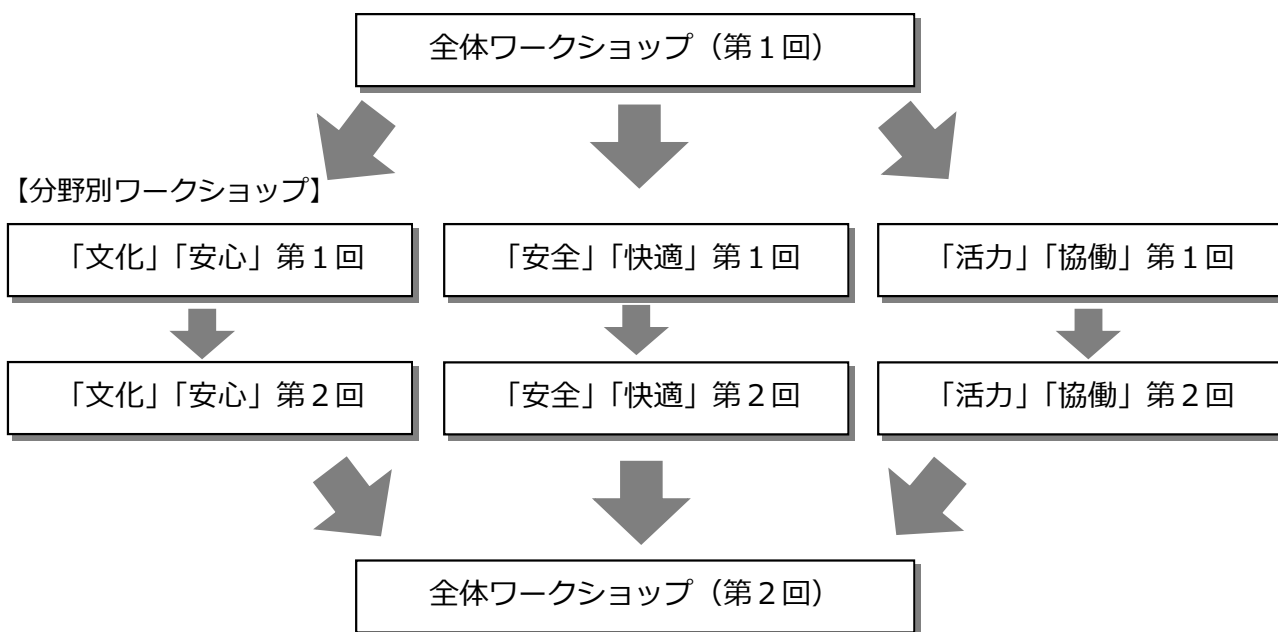
平成 30 年度からのまちづくりの指針となる「第 2 次加東市総合計画」の策定を市民との協働により進めていく観点から、加東市の現状、課題等について自由に意見を交換しながら、10 年後の加東市の将来像やその実現に向けたまちづくり等を市民と共に考え、その結果を当該計画づくりに活用することを目的として「まちづくり市民ワークショップ」を開催しました。

## 2 参加者

- (1) 一般公募により応募いただいた方
- (2) 無作為抽出による参加案内により申込みをいただいた方
- (3) 団体（まちづくり協議会・加東市商工会）から推薦いただいた方
- (4) 兵庫教育大学から推薦いただいた方（学生）
- (5) 市職員

## 3 まちづくり市民ワークショップの全体構成

まちづくり市民ワークショップは、全体ワークショップ 2 回と分野別ワークショップ各 2 回（3 グループ× 2 回）の計 8 回開催しました。分野別ワークショップでは、第 1 次加東市総合計画の政策体系を基に「文化」「安心」、「安全」「快適」、「活力」「協働」の 3 グループを設定しました。



## 4 開催概要

### 「全体ワークショップ」

回数	日時	ワークショップの内容
第1回	平成28年11月12日(土) 13:30~15:30	ワールドカフェによって加東市全体の魅力について情報交換

### 「分野別ワークショップ」

#### 第1グループ

「文化」「安心」 分野…地域文化、学校教育、生涯学習、子育て支援、福祉・医療など

回数	日時	ワークショップの内容
第1回	平成28年11月26日(土) 13:30~15:30	分野毎の加東市の良いところ、良くないところを未来の加東市につなぐ観点から探り出す
第2回	平成28年12月22日(木) 19:30~21:30	分野毎の加東市の将来像(まちづくりの目標)を、良いところ、良くないところを踏まえて考える

#### 第2グループ

「安全」「快適」 分野…環境、防災、防犯、まち並みづくり、情報発信、公共交通など

回数	日時	ワークショップの内容
第1回	平成28年12月1日(木) 19:30~21:30	分野毎の加東市の良いところ、良くないところを未来の加東市につなぐ観点から探り出す
第2回	平成29年1月14日(土) 9:30~11:30	分野毎の加東市の将来像(まちづくりの目標)を、良いところ、良くないところを踏まえて考える

#### 第3グループ

「活力」「協働」 分野…農業、産業、観光、人権、コミュニティづくりなど

回数	日時	ワークショップの内容
第1回	平成28年12月10日(土) 9:30~11:30	分野毎の加東市の良いところ、良くないところを未来の加東市につなぐ観点から探り出す
第2回	平成29年1月26日(木) 19:30~21:30	分野毎の加東市の将来像(まちづくりの目標)を、良いところ、良くないところを踏まえて考える

### 「全体ワークショップ」

回数	日時	ワークショップの内容
第2回	平成29年2月4日(土) 13:30~15:30	各グループで考えた分野毎の加東市の将来像(まちづくりの目標)を披露して意見交換を行い、それを踏まえて、加東市全体の将来像を考える

## 5 加東市の将来像等について

まちづくり市民ワークショップでは、計8回の意見交換を通じ、加東市の魅力、良いところ、良くないところを踏まえて、10年後の加東市の将来像、その実現に向けたまちづくりや市民ができることなどについて、次のような意見が示されました。

### (1) 加東市の将来像

#### その1

『笑顔で「おはよー」いえるまち』

- 笑顔は健康、元気など、人の幸せな姿を象徴
- 「おはよー」は、人と人とのつながりやコミュニケーションが明るくすがすがしい様子を象徴
- 誰もが笑顔で過ごせるまち
- 「おはよー」が聞こえるまち

#### その2

『住んで良かったまち』

- 「住んで良かった」を広める
- いろいろなことがつながるまち
- ゆとりのある生活ができるまち

#### その3

『魅力を知って、愛着の持てるまち』(魅力)  
『自発的なチャレンジができるまち』(自発)  
『家族を育むまち』(家族)

- 魅力…市民が誇りを持てる、歴史を知る
- 自発…個人の力が活かせる、やる気があるまち
- 家族…家族みんなを育み、大切にするまち
- ソフトを進めるためのハード整備も必要

### (2) 将来像実現のための視点

#### ① 「ひとづくり」の視点

##### (ア) 地域文化等

- 地域文化を大切にするまち
- 市民への歴史や産業の情報発信

##### (イ) 学校教育

- 一人ひとりを大切にする小学校教育
- あいさつの大切さを教える小中高校教育
- かせぐことができる人間の育成
- 加東市の魅力、文化、産業に関する教育

## **(ウ) スポーツ・レクリエーション**

---

- 生涯スポーツを楽しむことができるまち
- 自分の時間が楽しめ、時間がゆっくりと流れていくまち

## **(エ) 人権**

---

- 自分のことばかりでなく、他人を助けることができるゆとりのある人材の育成

## **(オ) コミュニティ**

---

- イベント・行事の支援や参加への声かけ運動
- サークル活動への参加やワークショップの開催
- 新しい人や意見を受け入れる仕組み（親しみやすいまち）
- 地域やご近所同士の交流・つながりがあるまち
- あいさつや声のかけあいがあるまち（交流や助け合い、安心・安全づくり）
- あたたかい人間関係、家族の和、地域の和のあるコミュニティづくり

## **(カ) 市民主体・自立**

---

- 自発的な活動（チャレンジ）ができ、一人ひとりが成長し、地域が成長するまち
- 地域リーダー・後継者の育成
- 同窓会の応援
- ノウハウや技術、やる気を持った人とそれを必要とする人の出会いの仕組みづくり
- 市民参画機会の充実（アンケート、公共施設運営等を含む。）
- 市民主体のイベントの開催・活性化（魅力発見・発掘イベント等）

## **(キ) ボランティア**

---

- ボランティアガイド、スポーツボランティアの育成

## **(ク) 協働**

---

- 産・学・住（市民）の連携

## **(ケ) その他**

---

- 出会いを重視し、街コンでカップルになって結婚した人に家をプレゼント

## **② 「くらしづくり」の視点**

### **(ア) 子育て支援**

---

- 育児が低コスト、低リスクでできるまち

### **(イ) 健康づくり等**

---

- 健康・命を育むまち
- 三世代交流のきっかけにもなる若い人のためのまちかど体操等の普及

- 健康、医療、交流、自然を活かして 10 年長生きできるまち

#### **(ウ) 医療**

---

- 医療の充実（医師や病院など）

#### **(エ) 地域福祉**

---

- 手厚く無理のない福祉制度

#### **(オ) 雇用**

---

- 安定した収入と雇用の確保による生活基盤の安定

### **③ 「まちづくり」の視点**

#### **(ア) 豊かな自然**

---

- 自然が多いまち
- 憩いの場が充実しているまち
- 自然との共生に労力を惜しまないまち
- 自然資源（山、川、ホタル、ミヤマクワガタ、温泉等）の活用
- 公園やビオトープ等の安全・安心の遊び場があるまち

#### **(イ) 交通安全**

---

- 交通事故がないまち

#### **(ウ) 防犯**

---

- 歩道、外灯、パトロール（見守り）があり、明るく安全なまち

#### **(エ) 道路環境・ネットワーク**

---

- 道路体系の整備（特に南北の幹線）

#### **(オ) 公共交通**

---

- コミュニティバスの充実（高齢者の増加への対応）
- 市民の交通手段の充実

#### **(カ) 農業等**

---

- 山田錦を活用した新たな展開（PR戦略、新しい取組をする企業の支援）
- 農作物等のブランド化（有機栽培の野菜づくり、「伝の助うどん」の売込み等）

#### **(キ) 新産業**

---

- 新しいことを始める人をサポートする創業特区のような加東市ならではの制度づくり

#### **(ク) 観光産業**

---

- 観光産業、観光ボランティアの活性化

- おもてなしの仕組みづくり（カフェ、サロン、伝の助アート、アンテナショップ等）
- 市民協働による観光資源の発掘・整備

#### **(ケ) プロモーション等**

---

- 住んでみたいまち
- 元気で明るいまち
- 魅力を発見し、知ってもらいまち
- 発展しても素朴な雰囲気損なわないまち

#### **(コ) 行財政**

---

- 公共施設や設備が充実しているまち
- 安定した税収が確保できるまち



### (3) 分野別将来像と市民ができること

#### ① 「文化」分野の将来像と市民ができること

##### (ア) 地域文化

---

- 変わらないことに価値を見出すまち
- 歴史が語り継がれ、伝統を後世に継承するまち
- 新しい魅力を発見できるまち
- 各地域にある文化施設、お寺、神社の活用

##### (イ) 国際交流

---

- 異文化交流ができ、心豊かな人間形成ができるまち
- 大学や工業団地などの外国人居住者との交流

##### (ウ) 学校教育等

---

- 将来の発展のための教育の充実
- いじめ問題、不登校、家庭問題に目配りできる、きめ細やかな教育
- 全ての子どもが居心地良いと思える教育現場づくり
- 子どもの減少に対応した小中一貫校
- 通学しやすい学校のあり方の検討
- 教育行政と民間教育機関との連携ができるまち
- 民間校長の招聘（活用）
- いじめゼロのまち
- 教育（みんなで子どもを育てる）のまち
- 地域で子どもを見守るまち

##### (エ) 生涯学習

---

- 図書館の本貸出件数が多い特色を踏まえた「本を活かしたまち」
- 図書館司書の配置など、ハードを活かすソフトの充実
- 高齢者大学で得たノウハウ・知識のまちづくりへの活用
- 文化、スポーツサークル活動が多く、発表の場があるまち（日々の努力を認めてもらえるまち）

##### (オ) スポーツ・レクリエーション

---

- 健康維持のためのスポーツ環境が充実したまち
- ゴルフが身近にできるまち
- フルマラソンの開催
- 自然の中で新たなスポーツ（ボルダリングやバンジージャンプ）ができる拠点づくり
- 世代を超えた生涯スポーツクラブ

- 子どもから年長者、初心者、プロスポーツまでできるまち
- スポーツ施設の充実と中核となる人材・スポーツ指導者の育成

### 「文化」分野で市民ができること

- 昔の遊び、伝統を高齢者が子ども達に教える
- 地元民のみが知る、昔からある穴場での遊び方を紹介
- 加東市 PR 隊を結成する
- 学校の授業を見学する
- 教育の場の維持、整備
- 見守り活動に参加する
- 趣味を持ち、サークル活動等に参加し、楽しく過ごす
- スポーツイベント等を企画し、参加する
- 指導者としてスポーツに参加する
- 三草山等の隠れた歴史を調べ出す
- ハイキング道を開拓・整備する

## ② 「安全」分野の将来像と市民ができること

### (ア) 豊かな自然

- 自然が多く、心を豊かにするまち
- 太陽光発電の装置がない、自然景観が美しいまち
- 自然環境が整備され、人と自然と動物が共生・調和したまち
- 農地を維持し、憩いのある里山をつくる
- まちと田舎（自然）が共存するまち
- 市民や都会の人が自然に親しみ、田舎暮らしができるまち
- 家庭菜園が楽しめるまち
- 散策ができる公園が多くあるまち
- 自然の中で子どもや親子がたくさん遊べる（遊びに来る）まち
- アスレチックやリゾート別荘体験など自然を活用するまち
- いこいのまち（温泉、ゴルフ、釣り、山歩き、おもちゃ王国、ホテル）
- 山を利用して健康増進できるまち
- 水辺で出会い、くつろげるまち

### (イ) 交通安全・防犯

- 交通事故のないまち
- スピードを出してよい道、出せない道の明確化とスピードを抑制する工夫
- 通学路等の歩道の充実や見守り、マナーの向上
- 弱者に優しいまち

- 治安が良いまち
- 子どもが安心して暮らせるまち（通学・防犯など）

### **(ウ) 防災**

---

- 災害の影響が少ないまち
- 河川災害防止工事の推進

#### **「安全」分野で市民ができること**

- 協力して草花を植える
- 環境を美しくするクリーンキャンペーンへの取組
- 水辺公園、安全な遊び場の維持・整備
- 山林の下刈り
- トイレや道端等での清潔感を意識
- みんなが少し、不便（車の速度の抑制等）を受け入れる
- 声かけ運動で近隣のつながりを深める

### **③ 「安心」分野の将来像と市民ができること**

#### **(ア) 子育て等**

---

- 将来のため、子ども達の育成に力を入れるまち
- 子育てしやすいまち（仕事、教育、安全、コミュニティ）
- 学校外で子どもが遊べる場所が多いまち
- 2世帯、3世帯が一緒に住めるまち
- 子育てサークル等の充実したまち
- 保育士、介護士の安定した就業（十分な給与）

#### **(イ) 健康**

---

- 10年長生きできるまち（医療や生活環境）
- 年輩者が病院にかからず生活できる健康なまち
- 自転車が安心して走れるまち（誰でも簡単に健康を維持できる機会）
- 健康維持のためのスポーツ施設（例えばプール）があるまち
- 若いときから健康づくりに市民が参画・参加するまち

#### **(ウ) 高齢者**

---

- 高齢者が住みやすいまち
- 高齢になってもいきいきと過ごせるまち
- 集い・憩いの場所の確保やその場所への移動手段（参加手段）の整備
- まちかど体操教室など体力づくり（介護予防）に高齢者が全員参加するまち

- 老人保健施設が多いまち
- 高齢者も無理なく働けるまち

### **(工) 医療**

---

- 病気の時にしっかりと診てもらえ、看取られるまち
- 医療の充実したまち（診療時間、救急体制、市民病院の医師・診療科の充実）
- 加東市民病院を毎年黒字が出る総合病院に

#### **「安心」分野で市民ができること**

- 自己責任の健康維持、散歩の習慣化
- まちかど体操教室への参加、拡充
- 健康づくりボランティア、市民病院案内ボランティア
- 健康のための有機野菜づくり
- 福祉施設の訪問ボランティア（音楽等）
- 加東市民病院を利用する
- 福祉活動等のポイント化（ボランティアポイントの貯金と活用の仕組み）

## **④ 「活力」分野の将来像と市民ができること**

### **(ア) 農業**

---

- 山田錦をはじめ、加東市産農産物のブランドの確立
- 農業の多様化（ポスト山田錦、やしろの桃など）と新たな特産品づくり
- 後継者不足を解消し、休耕田が活用できているまち

### **(イ) 地域産業**

---

- 釣り針のまち（釣り針の生産、釣り場としてのため池の活用）
- スーパー・コンビニ等による買い物が便利なまち
- シャッター通り化している商店街の活性化
- 今ある産業のブランド化

### **(ウ) 新産業**

---

- 新しいことにチャレンジできる、新規産業を創出するまち
- ハイテク技術を導入していくまち
- 大企業が増え、市民税が減額されるまち
- 大阪、神戸に近い交通拠点としての立地特性を活かした産業創造
- 加東市にあって他市にない高シェアのニッチ産業を育てるまち

## (工) 観光産業

---

- 農業体験ができるまち
- 山田錦などのブランド力があり、観光・特産で知名度が向上しているまち
- 立ち寄りたくなる全国的に知られる観光地があるまち
- 大阪との近さを活かして外国人を含めた市外の人に観光に来てもらい、もてなすまち
- キャラクターの明確なまち
- Facebook、YouTube等SNSによる発信
- まちの強みを活かして他市や企業とコラボするまち
- 「加東四国88ヶ所巡り」の復活など訪れる人をもてなすまち
- 作家・玉岡かおるによるNHK大河ドラマ忠臣蔵の制作など文化産業の振興
- 新作グルメコンクールを開催し商品化

## (オ) 雇用

---

- 雇用を確保するまち、雇用のあるまち
- 就労スタイルや雇用形態の見直しと多様化による働きやすいまち

### 「活力」分野で市民ができること

- ため池、水路、農道の保全
- 加東市産山田錦使用品に限る日本酒を愛飲
- 地産地消に取り組む
- 商店街など市内の商店を積極的に利用
- 自分で産業を起こす、(とりあえず)動く
- 愛着を持ち、身の回りのことに興味を持つ
- SNS等でまちやいい店、いいところ、いいものをPRする
- テレビ・ラジオ等へのまちの情報の投稿
- 学校等で歴史、産業、特産品などを学び、体験活動に参加

## ⑤ 「快適」分野の将来像と市民ができること

### (ア) 住環境

---

- 空き家を活用するまち
- 空き家対策など住環境の整備
- 市街化調整区域の市街化区域化又は無指定による人口増加の推進

### (イ) 道路環境・ネットワーク

---

- 道路(歩道・車道・自転車道)が確立したまち
- 原動機付自転車や四輪車が安心して走行できる道路があるまち

## (ウ) 公共交通

---

- 交通の便利な住みやすいまち
- 公共交通が充実したまち
- 誰もが安心して買い物・通院など行きたい所に行けるまち
- JR・神戸電鉄の加東市中心部への延伸
- バスが市内全域で循環しているまち
- スクールバス、コミュニティバス等の利用で快適に過ごせるまち
- 駅周辺への駐車場の設置と、駅までのバスの運行
- 高齢者が円滑に病院へ行ける交通ネットワーク

### 「快適」分野で市民ができること

- 空き地など用地の提供
- 空き家バンク制度への登録
- 神姫バスやコミュニティバスを利用する

## ⑥ 「協働」分野の将来像と市民ができること

### (ア) 人権

---

- ダイバーシティを大切にするまち
- 趣味を楽しみ、お互いを認めあえるまち
- 近隣の人々と友好をつくるまち

### (イ) コミュニティ

---

- 人と人とのつながり（絆）が強い、開かれたコミュニティがあるまち
- 人の和や結びつきを大事にするまち
- 地域の人が家外に出ている、公民館や寺社に集まって交流するまち
- 地区における行事や日常のつながりがあるまち
- 「せんどぶり」の聞こえるまち
- 子どもと話ができるまち
- 子どもから高齢者まで、世代を超えた交流や文化があるまち
- 地域だけでなく、市民全員に開かれているイベントがあるまち
- 親しみやすく、移住者や外国人を優しく受け入れるまち
- 困ったことは助け合いで解決するまち
- 弱者を守るまち
- 学校や企業、行政が連携・交流しているまち
- ふれあい事業とコラボ

## **(ウ) 市民主体・自立**

---

- 子ども、学生、年長者、学生などが趣味などで集い活動できる、趣味が楽しめるまち
- 夢や希望を共有し、市民がいきいきと活躍し、大好きだと思えるまち
- 市民が何かをつくりあげたり、自分のしたいことが実現できるまち
- 市民が得意分野を活かせるまち
- 市民主導で加東市をPRするまち
- 市民がつくる（企画する）全市的なイベントが開かれるまち

## **(エ) ボランティア**

---

- ボランティアなど住民の自発的な活動ができているまち
- ボランティアグループと行政の協働でコミュニティが広がるまち

## **(オ) 大学・学生連携**

---

- 市外から新しく来た学生がまちを知り、ふれあい、好きになるまち
- 学生活動がさかんなまち
- 学生による商店街チャレンジショップの支援

### **「協働」分野で市民ができること**

- 弱者のために命を張る
- 人の集まりに出かけ、人と話をする
- 声かけなど地域や隣人と繋がりを持つ
- 世代がちがう人と交流
- 古い習慣を押しつけない
- イベントを実施又は積極的に参加する
- 行政の各種委員会などに参加・協働する
- 市役所や議員と対話して理想を追求する
- 加東市のために何ができるかを考え、行動する
- 家庭内で活発にコミュニケーションする
- 若い世代の声を聞ける「まち人」になる
- 趣味の延長という感覚から行動する
- ボランティアグループとして協働、賛同、参加する
- 学生による商店街のチャレンジショップの運営
- 兵庫教育大学の学生と交流・協働する

## ⑦ 「その他」分野の将来像と市民ができること

### (ア) 行財政

---

- 公共施設が充実したまち
- 借金の少ないまち
- 公共施設等の駐車場の整備・拡充

### (イ) その他

---

- 「おいしい」(=「美味しい」「良いことがある」)を発信するまち
- みんなが住みやすく、住んで良かったと思えるまち
- 揺りかごから墓場まで安全なまち
- 人口が増え、まちが活気に溢れる中でも、どこかのどかなまち
- ゆとりのある生活ができるまち
- 生活環境が整い、サービスやコミュニティが充実した、一生住むまち

### 「その他」分野で市民ができること

- 一生住み続けよう！という気持ちを大切にする
- まちの施設を利用する
- まちのことを積極的に知ろうとする